

Ⅱ 令和6年度 岩手県支部事業報告

1 専門部事業実施状況

(1) 広報出版部

ア 趣旨普及活動〔支部会報「日本教育岩手」発行〕

号 数	発行日	部 数	巻頭言のタイトルと執筆者及び主要記事
200	6.7.20	3,850	巻頭言「教職の魅力実感・向上に向けて」 岩手県小学校長会 会長 前川 岳詩 氏 ◆新支部長就任挨拶及び「日本教育岩手」200号発刊 ◆令和6年度支部定期総会報告 ◆日本教育会第14回教育実践顕彰事業「奨励賞」受賞論文岩手県立花巻清風支援学校北上みなみ分教室『『自立と社会参加』に向けた地域協働活動』要約 他
201	6.10.21	3,550	巻頭言「インクルーシブな学校運営モデルへの期待」 岩手県特別支援学校連絡協議会 会長 近藤 健一 氏 ◆支部講演会概要 講師 秋田県大館市教育委員会 教育長 高橋善之 氏 ◆第32回学校心理カウンセラー研修講座報告 他
202	7.2.20	3,600	巻頭言「第75回全日本中学校長会研究協議会岩手大会を終えて」 岩手県中学校長会 会長 小野寺 哲男 氏 ◆第49回全国教育大会静岡大会報告 ◆飛躍の秘密を探る 「小規模校の特色ある教育活動(ハンドベル活動)」 滝沢市立姥屋敷小中学校 他

イ 成果と課題

- (ア) 財政事情等から発行回数を年4回から3回に減らしたが、可能な限り内容の充実
に努め、コロナ禍以降の学校教育活動や各地区会活動状況等について紹介することが
できた。
- (イ) 各校種等バランスの取れた記事収集に努め、特別支援学校や小規模校を積極的に
取り上げることができた。

(2) 組織事業部

ア 研修・援助事業

(ア) 各団体への協力援助活動（助成金各 5 万円）

主催（研修会名）	期日等	講師名と演題
岩手県小学校長会 （第 62 回岩手県小学校長会総会）	6. 4. 19	「本県教育行政上の課題」 岩手県教育委員会首席経営指導主事 兼小中学校人事課長 佐藤 孝之 氏 「本県指導行政上の課題」 岩手県教育委員会首席指導主事 兼義務教育課長 武藤美由紀 氏
岩手県中学校長会 （第 62 回岩手県中学校長会総会）	6. 4. 26	「本県教育行政上の課題」 岩手県教育委員会首席経営指導主事 兼小中学校人事課長 佐藤 孝之 氏 「本県指導行政上の課題」 岩手県教育委員会首席指導主事 兼義務教育課長 武藤美由紀 氏
岩手県指導主事協議会（令和 6 年度岩手県指導主事協議会研修会）	6. 8. 26~27	講演『『令和の日本型教育』に求められる指導主事の在り方』 講師 東北文教大学人間科学部子ども教育学科 特任講師 大谷 敦司 氏
岩手県高等学校長協会 （令和 6 年度岩手県高等学校長協会普通部会総会・研究協議会）	6. 11. 14~15	講演「北上市の大学設置構想について」 講師 北上市企画部長 斎藤 昌彦 氏 研究発表 大槌高等学校 校長 志田 敬 氏 専大北上高等学校 校長 阿部 伸 氏
岩手県高等学校副校長協議会（令和 6 年度岩手県高等学校副校長協議会秋季総会研修会）	6. 11. 21~22	講演「地域と学校の共創 震災復興と kamaishi コンパスの経験を活かして」 講師 釜石高等学校 SSH 指導員 向野 修得 氏
岩手県小中学校副校長会 （第 48 回度岩手県小中学校副校長会研究大会）	6. 11. 28~29	講演「G I G A スクール構想の今後と校務の情報化について」 講師 岩手県教育委員会事務局学校教育室 学校教育企画監 伊藤 兼士 氏
岩手県国公立幼稚園・こども園協議会（令和 6 年度第 56 回岩手県国公立幼稚園・こども園教育研究大会）	7. 1. 8	大会主題「未来につなぐ確かな幼児教育」 助言者 岩手大学附属幼稚園 副園長 福岡 喜久子 氏 岩手県教育委員会学校教育室 主任指導主事 瀬谷 圭太 氏

(イ) 各地区会研修会・講演会への協力援助活動（助成金各 1 万円）

○令和 6 年度地区会研修会は 16 地区会全て実施

地区会	期日等	講師名と演題
花巻地区会 （グランシェール花巻）	6. 7. 1	「内陸からの復興」 花巻温泉 営業部総括部長 佐藤 寿美 氏

盛岡地区会 (サンセール盛岡)	6. 7. 2	「伝える大切さ」 元岩手放送(IBC)アナウンサー 照井 健 氏
九戸地区会 (久慈グランドホテル)	6. 7. 2	「地球 宇宙そして人間」 ひろのまきば天文台 台長 阿部 俊夫 氏
江刺地区会 (ホテルニュー江刺本館)	6. 7. 6	「宮澤賢治 100年の光芒『奥州市』」 宮沢賢治記念館学芸員 牛崎 敏哉 氏
遠野地区会 (あえりあ遠野)	6. 7. 10	「佐々木喜善の再評価」 民俗学者 赤坂 憲雄 氏
釜石地区会 (ホテルグランドヒルズ釜石)	6. 7. 10	「醸造の歴史と藤勇の今」 藤勇醸造株式会社専務取締役 小山 和宏 氏
胆沢地区会 (水沢グランドホテル)	6. 7. 20	「胆沢地区会の歴史とこれまでの歩み」 終身会員 鈴木 福美雄 氏
気仙地区会 (シーパル大船渡)	6. 7. 30	「教育 DX の可能性」 ビジネス視点で捉え直す学教育 岩手県よろず支援拠点コーディネーター 笹平 拓 氏
二戸地区会 (二戸市シビックセンター)	6. 8. 1	「高校校長からまちおこし協力隊へ」 一戸地域おこし協力隊 上野 光久 氏
一関東地区会 (サンプラザ及善)	6. 8. 5	「これまでの一関の教育」そして「これからの一関 の教育」 前一関市教育委員会教育長 小管 正晴 氏
岩手地区会 (サンセール盛岡)	6. 8. 6	「夢しか実現するものはない」 葛巻町長 鈴木 重男 氏
一関西地区会 (ブエルパーク)	6. 8. 7	「一関の文化とシニアが果たす役割」 イーハトーヴ東北代表 松本 数馬 氏
宮古地区会 (宮古ホテル沢田屋)	6. 8. 19	「防災教育とコミュニティスクール」 岩手県立図書館 館長 森本 晋也 氏
紫波地区会 (矢巾町田園ホール)	6. 8. 24	「健康で長生きするために」 岩手医科大学学長 小笠原邦昭 氏
北上・和賀地区会 (ホテルシティプラザ北上)	6. 11. 23	「教え育てる」から教えられ育んでいく」～自己と 他己の学び～ 北上更木永昌寺住職 雲野 義範 氏
下北地区会 (龍泉洞温泉ホテル)	6. 11. 29	「今、南部三閉伊一揆から受け継ぐべきもの」～子 どもたちに何を、どう伝えるか～ 秋田県歴史教育協議会会長 茶谷 十六 氏

イ 会員拡充と支部組織強化

(ア) 終身会員への加入促進

(イ) 主幹教諭への加入依頼

(ウ) 岩手県支部要覧の改訂

(エ) 正会員及び終身会員の加入状況

正会員は 1,298 名。令和 5 年度に比べ 9 名の減にとどまった。学校統合による校長・副校長の自然減は続いている。例年県教委・教育事務所・センターをはじめ、小中の主幹教諭や市町村教委の割愛職員等に参加を働きかけ、ここ数年 230 名前後加入している。終身会員の新会員は 5 年度に比べ 18 名減で、加入率も下がっている。

(オ) 日本教育会岩手県支部のホームページの更新

ウ 教育振興基金の寄附状況

No.	寄附の種類	R5	R4	R3	R2	R 元	H30	H29	H28	H27	H26
①	新任校長・副校長の指定寄附	183	235	207	212	229	196	239	217	189	182
②	終身会員の指定寄附	85	109	94	90	94	89	98	92	79	90
合 計		268	344	301	302	323	285	337	309	268	272

※新任校長による指定寄附は(公財)岩手育英奨学会への助成として平成22年度から実施

■令和6年度拠出協力者数 新任校長 83名 (小中67名、高16名)
 新任副校長 102名 (小中83名、高19名)
 終身会員(指定) 67名

エ 成果と課題

- (ア) 学校統廃合により会員数の自然減は避けられないが、県教委、各教育事務所等への加入依頼を積極的に行い、正会員の減少を9名にとどめることができた。
- (イ) 小中新任校長・副校長への寄付金協力について、当該研修会等での依頼をおこなったことにより、協力者の割合が大幅に高まった。
- (ウ) 主幹教諭及び加入割合が低下してきている終身会員加入の働きかけ方が課題である。

(3) 調査研究部

ア 「岩手の先人」の授業実践

- コロナ禍のため、令和2年度から5年度まで授業実践を中止
- 令和6年度岩手地区会が叢書14号を活用した授業研究会を実施
 8月29日 岩手町立川口小学校 授業者；佐藤真由美教諭
 6年道徳 主題「わたしの生きる道 一宝塚の華・園井恵子」

イ 公益社団法人日本教育会主催事業・調査等への参加と協力

- (ア) 「第32回学校心理カウンセラー研修講座」への参加の奨励(8/1～8/3 大阪市)
 - 養護教諭を中心に、沿岸部5地区会(気仙→釜石→宮古→下北→九戸)輪番で。
 今年度の九戸地区会で2巡目終了。
 - 九戸地区会から5名オンライン参加
 副校長1名、養護教諭1名、教諭3名
- (イ) 「第15回教育実践顕彰事業」への応募の奨励〔2校応募〕
 - 岩手県立西和賀高等学校 …………… 校長 助川 剛栄
 「高校魅力化のキセキ ～高校の魅力化ビジョンの取り組みを通して～」
 - 北上市立黒澤尻幼稚園 …………… 園長 山本 ゆかり
 「夢中になって遊ぶ幼児を育てる
 ～友達との関わりを大切にした保護者の援助を探る～」

ウ 成果と課題

- (ア) 令和6年度「第15回教育実践顕彰事業（本部主催）」の論文募集に県内から1幼稚園1高校の応募があり、黒澤尻幼稚園が「努力賞」を受賞した。
- (イ) コロナ禍等で開催できないでいた「岩手の先人」を活用した先人教育授業実践を岩手地区会の尽力により、5年振りに開催することができた。「園井恵子」を取り上げた川口小学校6年生の授業は、すばらしい学級経営の中で子どもたちに園井恵子の夢に向かって明るくひたむきに突き進む生き方を感じさせる見事な授業であった。



支部定期総会講演会
講師；大館市教育委員会
高橋善之教育長



上；全国教育研究大会静岡大会
中学校の部提言
左；発表する田野畑中学校
菊池 勉 校長



遠野地区会研修会



気仙地区会研修会